



## 「どんな人(自分)になりたいか」

校長 市岡 早苗

この二日間、ステキな出会いの場である始業式・学級開き・入学式等では、どの生徒も期待と不安がありつつも、新たな生活に向かって進もうとしている姿をあちこちで目にしました。

この思いを1年間大切に生活していけたら、幸せ感満載の学校になるな…と楽しみにになりました。



始業式～真剣に聞く2, 3年生～

学校は子どもたちが将来「よりよくひとりだちするために学ぶ場」である、と私は考えています。特に中学校は、**夢や希望を具体的に考え始め、夢を叶えるためにどうしたら良いのかを学ぶ場所**。自分だけでなく周囲が視界に入り始め、体とともに心が大きく進化していくととてもステキな時期で、私は大好きです。

だからぜひ、学校と家庭が 共にお子様の心や気持ちに寄り添い、見守りましょう。

共にお子様の「どんな自分になりたいか」の思いと一緒に考え、励ましましょう。

学校や家庭、地域の方との学習や生活を通して、生徒には「**どんな人**」になっていきたいかをつかんで欲しいと私は思っています。これは、私たち大人も「**教師として**」「**親として**」「**地域の一人として**」常に求め考え続けていることであり、生徒と共に悩む中で時には生徒から教えられることもあります。

保護者の皆様がお子様の迷いや気持ちに寄り添い、一緒に未来（高校のみでなく）を考え、選択ができるよう支えてくださる姿勢は、お子様にとって何より大きな支えであり、「**ひとりの人としてのモデル**」になると信じています。



入学式～1年生の学級開き

「**人は変わる**」お子様の底力を信じ、教職員一同、保護者の皆様や地域の皆様とのつながりを大切にし、努めてまいります。よろしく願いいたします。



保護者の皆様。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

令和6年度、原直樹校長から福岡中学校を引き継ぎました、市岡早苗と申します。33名のスタッフで、165名の福岡中学校の生徒が笑顔で活動できるよう精一杯がんばります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援は、生徒と教職員の大きな励みと自信につながります。ご協力をよろしくお願いいたします。

様々なご心配やご不安については、どうぞお聞かせください。学校を安心できる空間にするため、昨年度までも助けていただいたように**共に考えていけるつながり**を大切にしていきます。

